

## 4. 研究活動

水理実験センターでは、センターを中核とした活発な研究活動の場を利用者に提供するために、設立当初より年に一度の水理実験センター年次研究報告会を続けている。また時折不定期に開催していた講演会を1986年より水理実験センター談話会として発足させた。著名な外国人研究者の来訪の機会を捉えて講演会を依頼し、現在も水理実験センター談話会を継続させている。また、学会の研究会やシンポジウムにも活用されている。一方、科学技術庁が主催する科学技術週間行事には、1985年度より参加し、筑波大学内で唯一の参加機関として一般公開を行っている。簡単な水路実験や気象観測の体験は周辺市町村からの親子連れに好評である。

### 4.1 水理実験センター年次研究報告会プログラム (1978～1989年度)

\* は口頭発表者、( ) は所属を示す。

所属および略称一覧

#### 学類関係

基礎：基礎工学類，自然：自然学類，生物：生物学類，農林：農林学類

#### 研究科関係

環院：環境科学研究科，工学：工学研究科，地院：地球科学研究科，地研：地球科学研究生，理工院：理工学研究科学系・センター関係

生科：生物科学系，構造：構造工学系，地球：地球科学系，電情：電子情報工学系，農工：農林工学系，物理：物理学系，学情：学術情報処理センター，菅セ：菅平高原実験センター，水セ：水理実験センター

#### 他大学・研究所関係

上教大：上越教育大学，千葉大：千葉大学理学部，東大：東大理学部，都立大：都立大学理学部，都院：都立大学地理学研究科，豊橋：豊橋技術科学大学，豊橋院：豊橋技術科学大学大学院，広島大：広島大学総合科学部，文教大：文教大学，上武大：上武大学，文星短：宇都宮文星短大，防衛大：防衛大学校，極地研：国立極地研究所，土研：建設省土木研究所，農環研：農林水産省農業環境技術研究所，農研：農林水産省農業研究センター，防災科技研：科学技術庁防災科学技術研究所，工技院：通産省工業技術院九州工業技術試験所

#### その他（国内）

愛知県：愛知県三河土木事務所

#### その他（国外）

中国国家海洋局：中国国家海洋局第一海洋研究所，USDA：アメリカ農務省森林局，USGS：アメリカ地質調査所，ミドルベリー大：アメリカミドルベリー大学，啓明大：韓国啓明大学校

#### 第1回（1978年度，1978年12月20日）

9：15

開会の辞

センター長：井口正男

1) 9：30～9：50 散乱型中性子水分計の使用に関する問題

\* 開発一郎（地院）・佐倉保夫（水セ）

2) 9：55～10：15 不飽和土の透水性に関する実験

\* 岡橋生幸（自然）

3) 10：20～10：40 降雨浸透下の土壌水分移動と地中温度

\* 佐倉保夫（水セ）

4) 10：45～11：05 リモートセンシングによる土壌水分の測定

\* 小泉 健（自然）

5) 11：10～11：30 植生のある地表面からの蒸発放量の推定について

\* 中川慎治（地院）

6) 11：35～11：55 牧草上における粗度長と地面修正量について

\* 林 陽生（水セ）

----- 昼 食 -----

- 7) 13:00~13:20 植物群落上の風速分布とそのパラメーターの関係について \* 古藤田一雄 (水セ)
- 8) 13:25~13:45 熱収支法による蒸発散量とライシメーターの観測値の比較 \* 古藤田一雄 (水セ)
- 9) 13:50~14:10 斜め平板の後流 \* 泉 耕二 (水セ)
- 10) 14:15~14:35 霜柱による土壌侵食について \* 小野有五 (水セ)
- 11) 14:40~15:00 二次元海浜地形の変形過程 \* 川又良一 (水セ)

----- 休 憩 -----

- 12) 15:20~15:40 河床砂と浮遊砂の粒度組成について \* 池田一雄 (地研)
- 13) 15:45~16:05 沖積砂床河川の Unit Stream Power について \* 井口正男 (地球)・一守祐司 (地院)
- 14) 16:10~16:30 滑面水路における固体粒子の転動速度 \* 池田 宏 (水セ)・小野有五 (水セ)  
泉 耕二 (水セ)・川又良一 (水セ)
- 15) 16:35~16:55 海浜変形におよぼす混合砂の効果 \* 川又良一 (水セ)
- 16) 17:00~17:20 掃流砂量公式について \* 池田 宏 (水セ)・井口正男 (地球)
- 17) 17:25~17:45 風成デューンの風下斜面上における飛砂 \* 松倉公憲 (地球)・泉 耕二 (水セ)  
\* 佐々木巽 (地院)・武田一郎 (地院)
- 17:50 閉会 の 辞 センター長：井口正男
- 18:00~20:00 懇 親 会

第 2 回 (1979年度, 1979年12月21日)

- 9:15 開会 の 辞 センター長：井口正男
- 1) 9:30~9:50 衝撃的に運動を開始した楕円柱まわりの流れと揚力・抵抗の計測 \* 泉 耕二 (水セ)
- 2) 9:55~10:15 野外土槽における雨水の鉛直移動観測 (1)降雨浸透と排水機構  
\* 開發一郎 (地院)・佐倉保夫 (水セ)
- 3) 10:20~10:40 野外土槽における雨水の鉛直移動観測 (2)水分移動と地中温度変化  
\* 佐倉保夫 (水セ)・開發一郎 (地院)
- 4) 10:45~11:05 茨城県山交口川上流域における降水時の流出現象について \* 芹沢雅之 (自然)
- 5) 11:10~11:30 水理実験センター観測塔における接地逆転強度測定データについて  
\* 田宮兵衛 (地球)・大山秀樹 (自然)・寄崎哲弘 (自然)
- 6) 11:35~11:55 牧草地上における熱収支要素の観測結果について  
吉野正敏 (水セ)・\* 林 陽生 (水セ)・鳥谷 均 (自然)

----- 昼 食 -----

- 7) 13:00~13:20 接地層における乱流特性と乱流エネルギー収支について \* 甲斐憲次 (地院)
- 8) 13:25~13:45 群落内外における熱・水収支要素の観測結果について  
\* 古藤田一雄 (水セ)・林 陽生 (水セ)・甲斐憲次 (地院)・中川慎治 (地院)
- 9) 13:50~14:10 群落内風速プロファイルの数値モデルについて \* 林 陽生 (水セ)
- 10) 14:15~14:35 植物群落内の風速分布について \* 古藤田一雄 (水セ)
- 11) 14:40~15:00 スクリーンロスについて \* 望月敏成 (農林)・鈴木光剛 (農工)
- 休 憩 -----
- 12) 15:20~15:40 Bar のある海浜での平均水位変化 \* 川又良一 (水セ)・佐々木巽 (地院)
- 13) 15:45~16:05 砂質海岸の侵食と砂移動 \* 砂村継夫 (地球)
- 14) 16:10~16:30 砂床河川におけるデューンの形状について 池田 宏 (水セ)・\* 伊勢屋ふじこ (地院)
- 15) 16:35~16:55 大型水路による細礫の流送実験 \* 池田 宏 (水セ)
- 16) 17:00~17:20 上伊那・竜西地域における段丘の形成 \* 正木智幸 (自然)

- 17) 17:55~17:45 日高山脈周辺の活断層について \*小野有五 (水セ)  
 17:50 閉会 の 辞 センター長:井口正男  
 18:00~20:00 懇 親 会

第3回 (1980年度, 1980年12月19日)

- 9:25 開会 の 辞 センター長:井口正男
- 1) 9:30~9:50 SAT と CUP による風速の比較 \*黄 水鎮 (地院)・林 陽生 (水セ)
- 2) 9:55~10:25 主として冬期における熱収支に関する気候学的研究 \*吉野正敏 (地球)  
 1. 熱収支要素の日変化 \*鳥谷 均 (自然)  
 2. 最低気温の出現過程について \*仲谷 宏 (自然)  
 3. 接地逆転層の形成過程について \*寄崎哲弘 (自然)
- 3) 10:30~10:50 水位変動に伴う砂層内の水分変化に関する実験的研究 \*出口賢二 (自然)・古藤田一雄 (水セ)
- 4) 10:55~11:15 湖面, 芝生面, 森林面における各種放射項の相互比較 \*及川武久 (生科)
- 5) 11:20~11:45 植生面からの蒸発散について \*中川慎治 (地院)
- 6) 11:50~12:10 乱流スペクトルから推定される粘性消散率について \*甲斐憲次 (地院)
- 昼 食 -----
- 7) 13:15~13:25 研究学園都市の深井戸孔内温度測定について \*佐倉保夫 (水セ)・田口雄作 (地調)・松林 修 (地調)
- 8) 13:30~13:50 野外土槽中の不飽和土の水分特性 \*開発一郎 (地院)・佐倉保夫 (水セ)
- 9) 13:55~14:15 野外実験土槽における観測結果 (1979, 4~7) ー浸透過程と地中温度変化ー \*佐倉保夫 (水セ)・開発一郎 (地院)
- 10) 14:20~14:40 自記テンションの試作 \*佐藤 朗 (自然)・田中 正 (水セ)・榎根 勇 (地球)
- 11) 14:45~15:05 大型水路による砂礫堆の特性に関する実験 \*池田 宏 (水セ)
- 12) 15:10~15:30 粗粒砂礫のふるいわけに関する予察的研究 \*井口正男 (地球)
- 休 憩 -----
- 13) 15:45~16:05 波による砂浜海岸の地形変化に関する研究 \*武田一郎 (地院)
- 14) 16:10~16:30 二次元造波水槽中にみられる bedform について \*砂村継夫 (地球)
- 15) 16:35~16:55 波による砂浜海岸の変形に関する実験的研究 \*倉田雄司 (自然)
- 16) 17:00~17:20 沖浜帯における混合粒径砂の浮遊に関する実験 \*川又良一 (水セ)
- 17) 17:25~17:45 筑波台地の地形発達 \*水谷 香 (自然)
- 18) 17:50~18:10 那珂川下流部の沖積平野の地形について \*三上靖彦 (自然)
- 18:15 閉会 の 辞 センター長:井口正男

第4回 (1981年度, 1981年12月23日)

- 開会 の 辞 センター長:吉野正敏
- 1) 9:00~9:13 筑波台地上とその周辺低地との最低気温の差について \*関口 裕 (自然)・河村 武 (地球)
- 2) 9:15~9:28 関東平野の台地と低地における冬の最低気温分布について \*黄 水鎮 (地院)・吉野正敏 (地球)
- 3) 9:30~9:43 放射発散の気温変化に及ぼす影響について \*寄崎哲弘 (環院)
- 4) 9:45~9:58 筑波大学構内におけるヒートアイランドの立体構造について \*田口厚志 (自然)・河村 武 (地球)
- 5) 10:00~10:13 地表面の熱収支と接地気層の気温について \*小泉 隆 (自然)・西沢利栄 (地球)
- 6) 10:15~10:28 地表面付近の土壤水分収支について \*倉田 文 (自然)・古藤田一雄 (水セ)

- 7) 10:30~10:43 リモートセンシングによる土壤環境の解析 \* 中島三樹 (環院)
- 8) 10:45~10:58 平衡蒸発量・可能蒸発量・可能蒸発散量と実蒸発散量の関係 \* 中川慎治 (地院)
- 9) 11:00~11:13 林地の熱収支と蒸発散 \* 古藤田一雄 (水セ)
- 10) 11:15~11:28 しなやかな粗度体——牧草面——の拡散抵抗について \* 古藤田一雄 (水セ)
- 11) 11:30~11:43 大学建物群内外の風速鉛直分布に関する若干の観測結果について  
\* 林 陽生 (地球)・田口厚志 (自然)
- 12) 11:45~11:58 中禅寺湖に流入する河川水温と湖水水温の変動 \* 市川 当 (環院)・田瀬則雄 (地球)
- 13) 12:00~12:13 降水量の相互相関係数に関する一考察 \* 田瀬則雄 (地球)
- 昼 食 -----
- 14) 13:00~13:13 差温式微流速計を用いた浸透実験について  
\* 谷口真人 (自然)・佐倉保夫 (水セ)・古藤田一雄 (水セ)
- 15) 13:15~13:28 降雨時の毛管水の挙動に関する実験 \* 佐倉保夫 (水セ)・谷口真人 (自然)・古藤田一雄 (水セ)
- 16) 13:30~13:43 傾斜地における飽和帯形成機構についての実験的研究 \* 高見元久 (環院)
- 17) 13:45~13:58 アカマツ林内の降水量の空間的分布について \* 間島政紀 (環院)・田瀬則雄 (地球)
- 18) 14:00~14:13 山地小流域における降雨流出機構について \* 芹沢雅之 (環院)
- 19) 14:15~14:28 氷期の降雨量と氷河の質量収支 \* 小野有五 (地球)
- 20) 14:30~14:43 台風8115の乱流特性について \* 甲斐憲次 (水セ)
- 21) 14:45~14:58 リング後流の渦輪列 \* 泉 耕二 (水セ)・高本正樹 (工技院)
- 22) 15:00~15:13 渦輪の安定配列の固有値について \* 芦刈昭夫 (基礎)・柘植俊一 (構造)
- 23) 15:15~15:28 Berm 高に関する実験 \* 武田一郎 (地院)
- 休 憩 -----
- 24) 15:45~15:58 大型水路砂レキ循環システムについて \* 飯島英夫 (水セ)
- 25) 16:00~16:13 大型水路による浮流砂の採取について \* 井口正男 (地球)
- 26) 16:15~16:28 砂床河川における浮遊砂について \* 伊勢屋ふじこ (地院)
- 27) 16:30~16:43 「砂レキ堆相似」に関する実験 \* 池田 宏 (水セ)
- 28) 16:45~16:58 恋瀬川デルタの水路形態について \* 長嶺陽一 (自然)・井口正男 (地球)
- 29) 17:00~17:13 恋瀬川デルタの底質分布について \* 三上靖彦 (環院)
- 30) 17:15~17:28 相模川上流部の河岸段丘地形 \* 渡辺悌二 (自然)・小野有五 (地球)
- 31) 17:45~17:58 1981年8月小貝川破堤地点における地形変化  
\* 伊勢屋ふじこ (地院)・池田 宏 (水セ)・三上靖彦 (環院)
- 32) 18:00~18:13 おっ堀の形状に関する水路実験 \* 池田 宏 (水セ)・伊勢屋ふじこ (地院)・三上靖彦 (環院)
- 閉会の辞 センター長：吉野正敏

## 第5回 (1982年度, 1983年2月25日)

- 9:00~9:10 開会の辞 センター長：吉野正敏
- 1) 9:10~9:20 霞ヶ浦、恋瀬川三角州の発達過程について \* 三上靖彦 (環院)
- 2) 9:23~9:33 天塩川における蛇行河川の氾濫原発達過程について \* 手塚清子 (自然)・池田 宏 (地球)
- 3) 9:36~9:46 1982年度大型水路実験の概要 池田 宏 (水セ)・泉 耕二 (水セ)・\* 飯島英夫 (水セ)
- 4) 9:49~9:59 砂堆の発達にともなう浮遊砂の濃度と粒径の変化 \* 伊勢屋ふじこ (地院)
- 5) 10:02~10:12 水路における斜め交錯模様形成 \* 池田 宏 (水セ)
- 6) 10:15~10:25 衝撃的に運動を開始する物体まわりの流れと物体に働く非常流体力の迎角特性  
\* 泉 耕二 (水セ)

- 7) 10:38~10:48 ビーチ・カスプの湾入度について \* 森 哲仁 (自然)・砂村継夫 (地球)
- 8) 10:51~11:01 Swash Zone における標砂量 \* 砂村継夫 (地球)
- 9) 11:04~11:14 波食地形の形成に関する二次元造波水路実験—準備と現況— \* 辻本英和 (地院)・砂村継夫 (地球)
- 10) 11:17~11:27 ポット・ホール形成に関する実験 \* 小玉芳敬 (自然)・池田 宏 (地球)
- 11) 11:30~11:40 堰上流の安定河床高に関する実験 \* 仲井敬司 (自然)・池田 宏 (地球)
- 12) 11:43~11:53 ヒートパルス速度測定装置の製作とその応用 \* 杉田倫明 (地院)・出口賢二 (環院)
- 昼 食 -----
- 13) 13:00~13:10 誘電式水分計の応答特性  
\* 田辺 茂 (自然)・谷口真人 (地院)・中川慎治 (水セ)・開発一郎 (地球)
- 14) 13:13~13:23 排水過程における土壌水の移動特性に関する実験 \* 谷口真人 (地院)・佐倉保夫 (千葉大)
- 15) 13:26~13:36 鉛直一次元モデルによる非定常状態における毛管水帯の挙動の実験的研究  
\* A. K. アリム (地院)
- 16) 13:39~13:49 谷頭部斜面における降雨流出機構について \* 酒井 均 (環院)
- 17) 13:52~14:02 森林根系域における土壌水の挙動について \* 出口賢二 (環院)・田瀬則雄 (地球)
- 18) 14:05~14:15 アカマツ林内の林内雨量シミュレーション \* 田瀬則雄 (地球)・間島政紀 (環院)
- 19) 14:18~14:28 筑波研究学園都市における地下水の賦存状態と年齢 \* 李 宝慶 (地研)・榎根 勇 (地球)
- 20) 14:31~14:41 平衡蒸発モデルによる蒸発散量の推定 \* 中川慎治 (水セ)
- 21) 14:44~14:54 リモートセンシングによる蒸発散量の推定—中間報告—  
吉野正敏 (地球)・\* 古藤田一雄 (水セ)・甲斐憲次 (水セ)・黒坂裕之 (地球)・中川慎治 (水セ)
- 休 息 -----
- 22) 15:15~15:25 丘陵林地の熱収支と蒸発散 \* 古藤田一雄 (水セ)
- 23) 15:28~15:38 土壌水分と地中熱流量との関係について \* 黄 水鎮 (地院)・吉野正敏 (地球)
- 24) 15:41~15:51 植物群落内の比湿鉛直分布に影響をおよぼす諸要因 \* 川村隆一 (自然)・吉野正敏 (地球)
- 25) 15:54~16:04 接地層における顕熱フラックスのクロススペクトル解析 \* 寄崎哲弘 (環院)
- 26) 16:07~16:17 感度の良い熱流板とフंक型放射収支計の試作 \* 寄崎哲弘 (環院)
- 27) 16:20~16:30 二重円筒式通風乾湿温度計の試作 \* 古藤田一雄 (水セ)・寄崎哲弘 (環院)・小島豊盛 (水セ)
- 28) 16:33~16:43 30m 鉄塔で観測された強風の特性について \* 甲斐憲次 (水セ)
- 29) 16:46~16:56 安定層中の気温と風の微細構造について \* 甲斐憲次 (水セ)
- 30) 16:59~17:09 北太平洋海水温と台風襲来数との関係 \* 解 思梅 (地研)・吉野正敏 (地球)
- 17:12~17:20 閉会の辞 センター長: 吉野正敏

## 第6回 (1983年度, 1984年2月24日)

- 9:30~9:35 開会の辞 センター長: 吉野正敏
- 1) 9:35~9:50 日本の諸都市におけるヒートアイランドの強さの特性  
一特に気象要因および都市の規模との関係について— \* 小泉 隆 (環院)
- 2) 9:50~10:05 風と牧草群落のゆれ \* 林 陽生 (地球)
- 3) 10:05~10:20 30m 鉄塔で観測された気象要素の長周期変動 \* 甲斐憲次 (水セ)
- 4) 10:20~10:35 出島台地の湧水の水量と水質について \* 池川智祥 (自然)・田瀬則雄 (地球)
- 5) 10:35~10:50 出島台地の地下水水質の年変化パターン \* 倉田 文 (環院)・田瀬則雄 (地球)
- 休 息 -----
- 6) 11:00~11:15 台地に水源を有する河川の流出特性 \* V・ナンダクマーラ (環院)・新藤静夫 (地球)
- 7) 11:15~11:30 融雪浸透水が地温および地下水温に及ぼす影響 \* 谷口真人 (地院)

- 8) 11:30~11:45 鉛直二次元砂箱モデルの散水装置について \* A. K. アリム (地院)
- 9) 11:45~12:00 気球写真による分布図の作成について \* 田瀬則雄 (地球)・市川 当 (地研)
- 昼 食 -----
- 10) 13:00~13:15 誘電式水分計のキャリブレーション \* 中川慎治 (水セ)・向井雅之 (自然)・古藤田一雄 (水セ)
- 11) 13:15~13:30 NaCl をトレーサーに用いた地中水移動に関する実験的研究  
\* 向井雅之 (自然)・古藤田一雄 (水セ)
- 12) 13:30~13:45 ヒートパルス速度自記測定装置の作製 \* 杉田倫明 (地院)・古藤田一雄 (水セ)
- 13) 13:45~14:00 ポーエン比・熱収支法と渦相関・熱収支法によるアカマツの林冠上の潜熱フラックスの測定  
\* 杉田倫明 (地院)・古藤田一雄 (水セ)
- 14) 14:00~14:15 蒸発散量の推定式の適用性について \* 中川慎治 (水セ)
- 15) 14:15~14:30 航空機遠隔測定による地表面温度分布と熱収支の関係  
\* 古藤田一雄 (水セ)・甲斐憲次 (水セ)・中川慎治 (水セ)・吉野正敏 (地球)・黒坂裕之 (文教大)
- 休 憩 -----
- 16) 14:35~14:50 蛇行河川の模擬実験 \* 小玉芳敬 (自然)・池田 宏 (水セ)
- 17) 14:50~15:05 思川下流蛇行河道屈曲部における洪水堆積物の分布について  
\* 新沢祐子 (自然)・池田 宏 (水セ)
- 18) 15:05~15:20 鬼怒川中流部の河床物質の粒度組成 \* 梶川信夫 (自然)・井口正男 (地球)
- 19) 15:20~15:35 安定河道形状に関する実験的研究 \* 仲井敬司 (自然)・池田 宏 (水セ)
- 20) 15:35~15:50 碎波による波食棚の形成に関する実験 \* 辻本英和 (地院)・砂村継夫 (地球)
- 21) 15:50~16:05 二、三の土のクリープ特性とその地形学的意味について  
\* 今永 元 (自然)・松倉公憲 (地球)・水野恵司 (地院)
- 休 憩 -----
- 22) 16:10~16:25 未固結砂の定方位薄片作製とその堆積学的意義 \* 増田富士雄 (地球)・須崎和俊 (地球)
- 23) 16:25~16:40 急出発する円弧翼まわりの流れと流体力の数値実験 \* 泉 耕二 (水セ)
- 24) 16:40~16:55 砂堆の発達にともなう浮遊砂濃度の変化 \* 伊勢屋ふじこ (地院)
- 25) 16:55~17:10 水路下流端可動堰による水面勾配の調整法 \* 飯島英夫 (水セ)・池田 宏 (水セ)
- 26) 17:10~17:25 二粒径混合砂礫の流送実験 \* 池田 宏 (水セ)
- 17:25~17:30 閉会の辞 センター長：吉野正敏

## 第7回 (1984年度, 1985年2月22日)

- 9:15~9:20 閉会の辞 センター長：吉野正敏
- 1) 9:20~9:27 貯水池の堆砂と流入土砂特性 \* 高島順子・太田明雄・宮本幸治 (自然)・池田 宏 (水セ)
- 2) 9:27~9:34 貯水位および流入水量の変動と堆積層の層相  
\* 太田明雄・宮本幸治・高島順子 (自然)・池田 宏 (水セ)
- 3) 9:34~9:41 貯水位低下に伴う堆砂地形の変化  
\* 宮本幸治・高島順子・太田明雄 (自然)・伊勢屋ふじこ・池田 宏 (水セ)・小玉芳敬 (地院)
- 9:41~9:45 1)~3) 討議
- 4) 9:45~9:55 混合粒径砂礫の流送特性 \* 池田 宏・伊勢屋ふじこ・飯島英夫 (水セ)
- 5) 9:55~10:05 蛇行河道の河床形態に関する水路実験  
池田 宏・\* 伊勢屋ふじこ・飯島英夫 (水セ)・小玉芳敬 (地院)・新沢祐子 (自然)
- 6) 10:05~10:15 蛇行河道の寄洲表面に形成される鳥冠状河床形について  
\* 新沢祐子 (自然)・伊勢屋ふじこ・池田 宏 (水セ)
- 10:15~10:20 4)~6) 討議

----- 休 憩 -----

- 7) 10:35~10:45 新潟県下の二、三の地すべりについて \*佐藤 亮 (自然)・水野恵司 (地院)・松倉公憲 (地球)
- 8) 10:45~10:55 田切谷壁の引張破壊とその弾性解析 \*松倉公憲 (地球)・近藤昭彦 (地院)
- 9) 10:55~11:05 可視化のできるクリープ試験機の試作とその一実験例 \*水野恵司 (地院)・松倉公憲 (地球)
- 11:05~11:10 7)~9) 討議
- 10) 11:10~11:20 粘性土における水とイオンの移動について \*雷 沛豊 (環院)・田瀬則雄 (地球)
- 11) 11:20~11:30 中禅寺湖に流入する河川・湯川の潜入地点について 田瀬則雄 (地球)・\*市川 当 (地研)
- 12) 11:30~11:40 環境トリチウムによる千葉県市原地域の地下水流動系の研究 \*近藤昭彦 (地院)
- 13) 11:40~11:50 液滴内外の流れの可視化 \*大島重人 (理工院)・吉沢能政 (構造)
- 11:50~11:55 10)~13) 討議

----- 昼 食 -----

- 14) 13:00~13:10 地中水の流動に及ぼす自然的・人為的要因について \*石川 力 (環院)・新藤静夫 (地球)
- 15) 13:10~13:20 The impact of landuse development on groundwater quantity and quality  
\* V. ナンダクマール (環院)・新藤静夫 (地球)
- 16) 13:20~13:30 降雨時における斜面地中水の挙動について \*小林道雄 (環院)・新藤静夫 (地球)
- 13:30~13:35 14)~16) 討議
- 17) 13:35~13:45 土壌中への水の浸潤に及ぼす地下水位の影響 \* A. K. アリム (地院)・榎根 勇 (地球)
- 18) 13:45~13:55 地下水位の変動にともなう毛管帯における物質の挙動 \*唐 常源 (環院)・新藤静夫 (地球)
- 19) 13:55~14:05 誘電式土壌水分計を用いた土壌水分の野外観測について \*黄 水鎮 (地院)・吉野正敏 (地球)
- 14:05~14:10 17)~19) 討議
- 20) 14:10~14:20 水理実験センター圃場の地温および気温の垂直温度勾配について \*山下孔二 (水セ)
- 21) 14:20~14:30 草地の蒸発散量の季節散量の季節変化と乾物生産量の関係  
\*古藤田一雄 (水セ)・杉田倫明 (地院)
- 22) 14:30~14:40 平地アカマツ林の熱収支の季節変化 \*杉田倫明 (地院)・古藤田一雄 (水セ)
- 14:40~14:45 20)~22) 討議

----- 休 憩 -----

- 23) 15:10~15:20 ルーチン気象観測資料を用いた対流境界層の物理量の推定 \*李 鐘範 (地院)
- 24) 15:20~15:30 冬期夜間における接地気層の気温変化と熱収支との関係について  
\*鳥谷 均 (地院)・吉野正敏 (地球)
- 25) 15:30~15:40 筑波研究学園都市の気温分布—1984年8月と1985年2月の観測—  
河村 武・\*小林 守・伊藤真人 (地球)
- 26) 15:40~15:50 筑波山南麓におけるみかん園被害と気候 \*小林 守 (地球)・腰塚昭温 (環境)
- 15:50~15:55 23)~26) 討議
- 27) 15:55~16:05 恋瀬川流域の地形 \*池田 宏 (水セ)
- 28) 16:05~16:15 恋瀬川流域における水利用 \*伊勢屋ふじこ (水セ)・梶川信夫 (環院)
- 29) 16:15~16:25 恋瀬川流域の降水量の変動について \*山下孔二 (水セ)・林 陽生 (地球)
- 30) 16:25~16:35 恋瀬川水系の湧水比流量について \*田中 正 (地球)・仲井啓司・梶川信夫 (環院)
- 16:35~16:40 27)~30) 討議
- 31) 16:40~16:50 リモートセンシングによる地表面情報の解析法に関する研究  
—ランドサット5号データのパソコンによる解析— \*古藤田一雄 (水セ)・近藤昭彦 (地院)
- 32) 16:50~17:00 赤外線を利用した水蒸気および炭酸ガス変動量の測定法  
\*古藤田一雄・山下孔二 (水セ)・吉野正敏 (地球)
- 17:00~17:05 31)~32) 討議
- 17:05~17:10 閉会 の 辞 センター長：吉野正敏

第8回 (1985年度, 1986年2月28日)

- センター長: 河村 武
- 9:30~9:35 開会の辞
- 1) 9:35~9:47 接地気層における気温の時間変化と熱収支との関係について (その2)  
\* 鳥谷 均 (地院)・吉野正敏 (地球)
- 2) 9:47~9:59 接地逆転層の数値シミュレーション  
\* 山本敏一 (環院)・河村 武 (地球)
- 3) 9:59~10:11 正味放射量の推定と季節変化の考察  
\* 朱 超群 (地研)・鳥谷 均 (地院)
- 4) 10:11~10:23 日本における浅層地温の垂直温度勾配  
\* 山下孔二 (水セ)
- 10:23~10:28 1)~4) 討議
- 5) 10:28~10:40 都市気温の形成要因に関する考察—主として下妻市の例について—  
\* 朴 恵淑 (地院)・河村 武 (地球)
- 6) 10:40~10:52 Priestley-Taylor の蒸発散モデルの  $\alpha$  の意味  
\* 杉田倫明 (地院)・古藤田一雄 (水セ)
- 7) 10:52~11:04 アカマツの形態構造  
\* 杉田倫明 (地院)・山下孔二・古藤田一雄 (水セ)
- 11:04~11:09 5)~7) の討議
- 8) 11:09~11:21 大気中 NO<sub>2</sub> の分光観測結果と風データを用いた考察  
\* 小嶋 誠・櫛戸嘉久 (自然)・渡辺 隆 (物理)
- 9) 11:21~11:33 湖水の水温形成に関する研究—竜ヶ崎市・中沼を例にして—  
\* 池川智祥 (環院)・古藤田一雄 (水セ)
- 10) 11:33~11:45 パソコンと大型計算機を利用したランドサット画像解析システムについて  
\* 近藤昭彦 (水セ)
- 11:45~11:50 8)~10) の討議
- 昼 食 -----
- 11) 13:00~13:12 混合砂の流送に関する水路実験  
\* 高島順子 (自然)・池田 宏 (水セ)
- 12) 13:12~13:24 実験水路における固定砂礫堆と移動砂礫堆の形成  
\* 太田明雄 (自然)・池田 宏 (水セ)
- 13) 13:24~13:36 混合砂礫の流送にともなう縦断的分級  
\* 伊勢屋ふじこ・池田 宏 (水セ)
- 13:36~13:41 11)~13) の討議
- 14) 13:41~13:53 河川の縦断形の形成に関する水路実験  
\* 池田 宏・伊勢屋ふじこ (水セ)
- 15) 13:53~14:05 渡良瀬川下流部の河床勾配急変点付近における河床砂礫の堆積構造  
\* 小玉芳敬 (地院)・井口正男 (地球)
- 14:05~14:10 14)~15) の討議
- 16) 14:10~14:22 浸透過程における毛管水帯の挙動  
\* A. K. アリム (地院)・榎根 勇 (地球)
- 17) 14:22~14:34 二層砂カラムを用いた降雨浸透実験  
\* 丸井敦尚 (地院)・田中 正 (地球)
- 18) 14:34~14:46 毛管水帯内の水分挙動と地下水流出の関係に関するコラム実験  
\* 開発一郎 (豊橋)・森 仁司・渡辺恒博 (豊橋院)
- 14:46~14:51 16)~18) の討議
- 休 憩 -----
- 19) 15:10~15:22 柿岡盆地の地形発達  
\* 宮本幸治 (自然)・池田 宏 (水セ)
- 20) 15:22~15:34 山地谷頭部における地中水の挙動と土層構造に関する研究  
\* 望月倫博 (環院)・松本栄次 (地球)
- 21) 15:34~15:46 恋瀬川流域の実蒸発散量の推定  
\* 古藤田一雄・近藤昭彦 (水セ)
- 15:46~15:51 19)~21) の討議
- 22) 15:51~16:03 恋瀬川流域および周辺の降水量について  
\* 山下孔二 (水セ)
- 23) 16:03~16:15 五輪堂における恋瀬川の流量について  
\* 近藤昭彦 (水セ)
- 24) 16:15~16:27 恋瀬川半田土地改良区の水利用  
\* 池田 宏 (水セ)
- 16:27~16:32 22)~24) の討議



16:32~16:37 閉会の辞

センター長：河村 武

第9回 (1986年度, 1987年2月27日)

9:00~9:05 開会の辞

センター長：河村 武

- 1) 9:05~9:15 大型水路における流砂実験 \*池田 宏・伊勢屋ふじこ・飯島英夫 (水セ)
- 2) 9:15~9:25 混合効果による流砂量の変動 \*伊勢屋ふじこ・池田 宏 (水セ)
- 3) 9:25~9:35 混合砂礫を用いた扇頂溝形成に関する水路実験 \*小玉芳敬 (地院)・伊勢屋ふじこ (水セ)
- 9:35~9:40 討 議
- 4) 9:40~9:50 茨城県, 稲田川・片庭川・飯田川の河床形について \*中村 剛 (自然)・池田 宏 (水セ)
- 5) 9:50~10:00 深沢川 (栃木県茂木町) における昭和61年8月土砂災害 \*伊勢屋ふじこ・池田 宏 (水セ)・小玉芳敬 (地院)
- 6) 10:00~10:10 天塩川プロジェクト研究の歩み \*池田 宏・伊勢屋ふじこ (水セ)
- 10:10~10:15 討 議

休 憩

- 7) 10:30~10:40 パイプ流の発生メカニズム \*梶川信夫 (環院)・松本栄次 (地球)
- 8) 10:40~10:50 土層構造の違いが水文特性におよぼす効果 \*恩田裕一 (地院)・井口正男 (地球)
- 9) 10:50~11:00 田切の南向きおよび北向き谷壁における地温 \*松倉公憲 (地球)
- 10) 11:00~11:10 フロストクリープによる斜面物質の移動に関する実験 \*堀井 徹 (自然)・松岡憲知 (極地研)・松倉公憲 (地球)

11:10~11:15 討 議

- 11) 11:15~11:25 広域蒸発散量算定手法の開発について(1) \*古藤田一雄 (水セ)・星 仰 (電情)・内田 諭 (学情)・近藤昭彦 (水セ)・河村 武 (地球)
- 12) 11:25~11:35 広域蒸発散量算定手法の開発について(2) 星 仰 (電情)・\*内田 諭 (学情)・古藤田一雄 (水セ)・近藤昭彦 (水セ)・河村 武 (地球)
- 13) 11:35~11:45 観測圃場における風の鉛直分布と空気力学的パラメータについて \*那須野正明 (自然)・西澤利栄 (地球)

11:45~11:50 討 議

昼 食

- 14) 13:00~13:10 浸透過程における地下水涵養機構 \*開発一郎 (豊橋)・渡辺恒博 (豊橋院)
- 15) 13:10~13:20 Stormflow の形成に果たす毛管水帯の役割について \*近藤昭彦 (水セ)
- 16) 13:20~13:30 地下水位の変動に伴う溶存物質の挙動 \*藤井一正 (環院)・田瀬則雄 (地球)
- 13:30~13:35 討 議
- 17) 13:35~13:45 軸対称圧縮性ナビエ・ストークス方程式の数値解析  
ーランク・ヒルシュ管の温度分離機構ー \*澤井智毅 (工学)・吉澤能政 (構造)
- 18) 13:45~13:55 ヘリコプター回転翼の数値解析用の計算格子形成 \*Alain Carcasses (工学)・吉澤能政 (構造)
- 19) 13:55~14:05 ラグランジュ表記による波動の数値解析 \*武若 聡 (工学)・西村仁嗣 (構造)
- 20) 14:05~14:15 低流速パイプラインにおける水理特性に関する研究 \*藤井瑞穂 (農林)・鈴木光剛 (農工)
- 14:15~14:20 討 議
- 21) 14:20~14:30 アカマツの葉面積の季節変化 \*杉田倫明 (地院)・古藤田一雄 (水セ)
- 22) 14:30~14:40 歪計を利用した穂揺れの風洞実験 \*林 陽生 (農環研)
- 23) 14:40~14:50 水理実験センターで観測された風とその季節変化 \*鳥谷 均 (地院)・吉野正敏 (地球)
- 24) 14:50~15:00 大気中 NO<sub>x</sub> の観測

小山和子・\*高田久美子 (自然)・森岡弓男・渡辺 隆 (物理)・高野元春 (東大)

15:00~15:05 討 議

休 憩

- 25) 15:20~15:30 関東平野における南岸低気圧による降雪について \*安藤 淳 (環院)・河村 武 (地球)
- 26) 15:30~15:40 パソコンを用いた放射収支と熱収支の長期データ収録  
\*山下孔二 (水セ)・杉田倫明 (地院)・\*古藤田一雄 (水セ)
- 27) 15:40~15:50 積雪下の地温と土壤凍結 \*山下孔二 (水セ)
- 28) 15:50~16:00 筑波研究学園都市における気候環境の変化 \*朴 恵淑 (地院)・河村 武 (地球)
- 16:00~16:05 討 議
- 29) 16:05~16:10 グリーン・エナジープロジェクトについて \*吉野正敏 (地球)
- 30) 16:10~16:20 水循環の場としての恋瀬川流域の地形 \*池田 宏 (水セ)
- 31) 16:20~16:30 柿岡における降水量と可能蒸発散量の変動 \*山下孔二 (水セ)
- 32) 16:30~16:40 恋瀬川流域の蒸発散量の推定 \*古藤田一雄 (水セ)
- 33) 16:40~16:50 恋瀬川流域における河川流出とその水質 近藤昭彦 (水セ)・\*田瀬則雄・田中 正 (地球)
- 34) 16:50~17:00 筑波山周辺に分布する山頂緩斜面とその土層構造  
\*新藤静夫 (千葉大)・松本栄次 (地球)・恩田裕一 (地院)・小野寺真一 (自然)
- 35) 17:00~17:10 柿岡盆地の地下水 伊勢屋ふじこ (水セ)
- 17:10~17:15 討 議
- 17:15~17:20 閉会 の 辞 センター長:河村 武

#### 第10回 (1987年度, 1988年2月24日)

- 1) 9:20~9:35 部分日食時の気象要素の変化について 西沢利栄 (地球)・\*那須野正明 (地院)・白井規善 (自然)
- 2) 9:35~9:50 平野の冷却・盆地の冷却 \*鳥谷 均 (水セ)
- 3) 9:50~10:05 複素 EOF 解析の気候現象への適用 \*川村隆一 (水セ)
- 4) 10:05~10:20 黒潮の海面水温とエル・ニーニョ現象 丁 良模 (中国国家海洋局)・\*吉野正敏 (地球)
- 5) 10:20~10:35 はばたき翼の空気力学的特性 \*井上 学 (工学)・吉澤能政 (構造)
- 休 憩
- 6) 10:45~11:00 赤外線ガス分析計を用いた水蒸気輸送量の直接測定 \*中島 誠 (自然)・古藤田一雄 (地球)
- 7) 11:00~11:15 降雨に対する地下水の挙動 \*了徳寺康文 (自然)・高山茂美 (地球)
- 8) 11:15~11:30 玉川上水における再通水の環境科学的評価 \*秋山 聡 (環院)・田瀬則雄 (地球)
- 9) 11:30~11:45 浅間山北麓の水質に関する研究 \*佐伯明義 (環院)・田瀬則雄 (地球)
- 10) 11:45~12:00 農業用水の管理システムの分析—水収支法による— \*遠西 守 (農林)・鈴木光剛 (農工)
- 昼 食
- 11) 13:00~13:15 グラベル・シート形成に関する水路実験 \*伊勢屋ふじこ・池田 宏 (水セ)
- 12) 13:15~13:30 浮流砂移動と地形改変 \*朴 鐘瑄 (地院)・高山茂美 (地球)
- 13) 13:30~13:45 前浜堆積物のインプリケーション  
—鹿島郡荒野海岸での観察例— \*横川美和 (自然)・増田富士雄 (地球)
- 14) 13:45~14:00 形成日数がわかる潮汐堆積物中の斜交層理 \*中山尚美 (地院)・増田富士雄 (地球)
- 15) 14:00~14:10 大型一面せん断試験機の作製とその目的 \*松倉公憲 (地球)
- 16) 14:10~14:20 砂レキのせん断試験におけるせん断箱の大きさと試料径との関係について  
\*松倉公憲 (地球)・奥山武彦 (地研)・恩田裕一 (地院)
- 17) 14:20~14:30 砂レキの安息角に関する予察的実験  
\*恩田裕一 (地院)・井石博之 (自然)・奥山武彦 (地研)・松倉公憲 (地球)

- 18) 14:30~14:40 解析図化機を用いた山岳地域の図化の実例 \* 松岡憲知 (水セ)  
 ----- 休 憩 -----  
 19) 14:50~15:05 ポータブル式マイクロライシメータの有用性に関する試験結果(1) \* 松岡憲知 (水セ)  
\* 開発一郎 (豊橋)・近藤昭彦 (都立大)・鳥谷 均 (水セ)  
 20) 15:05~15:20 降雨浸透に伴う不飽和水分移動の数値シミュレーション \* 松岡憲知 (水セ)  
\* 開発一郎 (豊橋)・渡辺恒博 (愛知県)・三輪一弘 (豊橋院)  
 21) 15:20~15:35 混合砂礫の流送に関する実験の現状と課題 \* 池田 宏 (水セ)  
 22) 15:35~15:50 地空相互作用の研究の現状と課題 \* 古藤田一雄 (地球)  
 23) 15:50~16:05 グリーンエネルギー総括 \* 吉野正敏 (地球)・グリーンエネルギー研究グループ  
 一恋瀬川流域における水循環一  
 ----- 休 憩 -----  
 特別講演 (16:15~17:30)  
『IHP と水文学』 梶根 勇 (地球)

#### 第11回 (1988年度, 1989年2月23日)

- 9:00 開会のあいさつ センター長: 河村 武
- 1) 9:10~9:20 安息角と内部摩擦角は等しいか? \* 恩田裕一 (地院)・松倉公憲 (地球)
- 2) 9:20~9:30 安息角: 定義と測定法にまつわる諸問題 \* 松倉公憲 (地球)・恩田裕一 (地院)
- 3) 9:30~9:40 ティルティングボックスを用いた礫の安息角測定 \* 松倉公憲 (地球)・井石博之 (自然)・恩田裕一 (地院)
- 9:40~9:45 発表番号1~3の討議
- 4) 9:45~10:00 北極・スピッツベルゲン島の凍結丘について \* 松岡憲知 (地球)・スバルパール地形調査隊
- 5) 10:00~10:15 縦列砂床形の形成に関する大型水路実験: Dr. David Rubin(USGS) との共同研究  
 (1) 回転盤の製作とその操作法の考案 \* 飯島英夫 (水セ)  
 (2) 一方向流れの合成によって作られる縦列砂床形 \* 池田 宏 (水セ)
- 6) 10:15~10:30 急勾配溪流での流砂に関する小型水路実験: Dr. Tom Lisle(USDA) との共同研究 \* 伊勢屋ふじこ・池田 宏 (水セ)  
 ----- 休 憩 -----
- 7) 10:40~10:55 山間地溪流(大井川支川東河内沢)における土砂移動  
 一段丘堆積物のトレンチ調査結果を中心にして一 \* 伊勢屋ふじこ・池田 宏 (水セ)・小玉芳敬 (地院)・眞板秀二 (農工)
- 8) 10:55~11:10 河原の形成に関する研究の展望 \* 池田 宏・伊勢屋ふじこ (水セ)・高山茂美 (地球)・眞板秀二 (農工)
- 9) 11:10~11:25 沖積礫床河川の粒径分布に及ぼす礫の破碎・磨耗効果の評価  
 一渡良瀬川における粒径別岩種構成比の縦断的变化一 \* 小玉芳敬 (地院)・池田 宏 (地球)
- 10) 11:25~11:40 小貝川流域農業水利の構造 \* 佐藤政良 (農工)
- 11) 11:40~11:55 玉川上水における再通水の環境科学的評価 (2) 地下水への影響 \* 田瀬則雄 (地球)・小林 師 (環院)・秋山 聡 (環院)
- 12) 11:55~12:10 気象日報作成装置の改良について \* 鳥谷 均・嶋田 純・谷口真人・川村隆一 (水セ)  
 ----- 昼 食 -----
- 13) 13:00~13:15 日照時間と日射量との関係について 山下孔二 (管セ)
- 14) 13:15~13:30 筑波大学構内における赤外放射の鉛直分布について \* 白井規善 (自然)・西沢利栄 (地球)
- 15) 13:30~13:40 赤松群落内外のエネルギー・物質輸送の特性(1)一赤松群落内外の温度場の特性一

\* 林 陽生・原菌芳信・川島茂人（農環研）・鳥谷 均（水セ）・那須野正昭（地院）

16) 13:40~13:50 赤松群落内外のエネルギー・物質輸送の特性(2)

—赤松群落と水稻群落の輸送に及ぼす群落構造—境界層パラメータの特徴—

\* 原菌芳信・林 陽生（農環研）・那須野正昭（地院）

17) 13:50~14:00 赤松群落内外のエネルギー・物質輸送の特性(3)—赤松群落内外のフラックス特性—

\* 那須野正昭（地院）・西沢利栄（地球）・林 陽生・原菌芳信（農環研）

14:00~14:10 15~17の討議

18) 14:10~14:25 北半球中高緯度循環場の固有振動と日本のシンギュラリティ

\* 川村隆一（水セ）

19) 14:25~14:40 東シナ海のパイロバット観測点における海面からの熱供給量の気候学的特性

丁 良模（中国国家海洋局）・\* 吉野正敏（地球）

休

憩

20) 14:50~15:05 ポータブル式マイクロライシメータの有用性の試験結果(2)

\* 開發一郎（広島大）・鳥谷 均・川村隆一・谷口真人（水セ）

21) 15:05~15:20 異なる植生下における地下水涵養量の比較研究—オーストラリア・パースにおける研究例—

\* 谷口真人（水セ）

22) 15:20~15:35 斜面地中水の挙動に関する比較研究

\* 海老原正朗（都院）・近藤昭彦（都立大）

23) 15:35~15:50 降雨時における谷地形周辺部の地中水の挙動について

\* 菅野 康（環院）・松本栄次（地球）

24) 15:50~16:05 菅平高原における融雪期の流出特性

\* 柘植敏朗（環院）・古藤田一雄（地球）

休

憩

25) 16:15~16:30 茨城県大洋村における地下水中の合成洗剤について

\* 石原 廉（自然）・田瀬則雄（地球）

26) 16:30~16:45 蛇紋岩の表流水および地下水に及ぼす影響について

\* 小林 師（環院）・田瀬則雄（地球）

27) 16:45~17:00 沼田段丘の地下水汚染について—硝酸イオンの起源について—

\* 並木則和（地院）・榎根 勇・田瀬則雄（地球）・米山忠克（農研）

28) 17:00~17:15 地下水の3次元的流動把握指標としての安定同位体の有効性

\* 嶋田 純（水セ）

特別講演（17:15~17:40）

日本における最近の水資源に関する気象学の研究

河村 武（地球）

## 第12回（1989年度、1990年2月23日）

9:00

開会の挨拶

センター長：榎根 勇

1) 群落上のフラックスに及ぼす植物の揺らぎ

\* 村上智美（自然）・原菌芳信（農環研）・川村隆一（水セ）・西沢利栄（地球）

2) 群落構造の差異と空気力学的パラメータの変化

\* 原菌芳信（農環研）・村上智美（自然）・斉藤嘉一（生物）・及川武久（生科）

3) 冷氣流・冷氣湖形成時における斜面上の接地気層の夜間冷却について

\* 廣田雅幸（環院）・河村 武（地球）

4) つくばでの一雨中における化学成分の時間変化について

\* 倉橋佳伸（自然）・川村隆一・谷口真人（水セ）・河村 武（地球）

5) 熱帯域の海面水温と外向長波放射量の関係について

\* 川村隆一（水セ）

休

憩

6) 那須野原における地下水の水質について

\* 松山哲哉（自然）・鈴木裕一（地球）

7) 土浦市木田余・真鍋地区における有機塩素化合物による地下水汚染

\* 谷山 稔（自然）・田瀬則雄（地球）

8) 浸潤能について

\* 辻村真貴（地院）・田中 正（地球）

9) 蒸発による土壌水分移動に関する実験的研究

\* 鈴木克律（環院）・谷口真人（水セ）・古藤田一雄（地球）

10) ポーリング孔内の水温分布を用いた地下水流動状況の推定—岩手火山を例として—

- \*板寺一洋(地院)・榎根 勇(地球)  
\*谷口真人(水セ)
- 11) 草地と林地間の地下水・熱・物質移動
- 12) 粘土層を伝わる地下水の降下浸透の実態把握 \*嶋田 純・谷口真人・川村隆一(水セ)・鳥谷 均(防衛大)
- 昼 食 -----
- 13) 都市化に伴う可能蒸発散量の変化 \*近藤昭彦(都立大)
- 14) 地下水温の時空間分布に現れた黒部川扇状地の地下構造の特徴  
島野安雄(文星短)・谷口真人(水セ)・佐藤芳徳(上教大)・\*榎根 勇(地球)
- 15) 黒部川扇状地における3次元地下水流動シミュレーション  
斐 相根(啓明大)・\*嶋田 純・谷口真人・川村隆一(水セ)・榎根 勇(地球)
- 16) 地下水水質による釜石鉱山の地下水流動解析 \*嶋田 純(水セ)・森田誠也(日鉄鉱業)
- 17) 大深度岩盤ボーリング孔からの地下水の連続採水装置の開発  
\*嶋田 純(水セ)・石井 卓・堀江芳博(清水建設)・大池高保(鶴見精機)
- 18) 沿岸海底下における地下水流動について \*嶋田 純(水セ)
- 19) 流れタイプと粒子配列：一方向流と振動流での違い \*横川美和(地院)・増田富士雄(地球)
- 20) タンザニア中部の半乾燥地域における土壌侵食 \*吉澤 誠(環院)・松本栄次(地球)
- 21) 波状すべり面をもつ地すべりの運動に関する実験 \*水野恵司(地球)
- 休 憩 -----
- 22) 山地小流域における浮流砂流出機構 \*朴 鐘瑄(地院)・高山茂美(地球)
- 23) 流送砂礫の移動が河床上の相対的に大きい粒子の移動に及ぼす効果について \*大石光建(自然)・高山茂美(地球)
- 24) 扇状地河川における割れ礫の比率とその意味 \*小玉芳敬(地院)・池田 宏(水セ)
- 25) ERC-Abrasion-MIXER 実験から得た安山岩礫とチャート礫の破碎・摩耗特性  
\*小玉芳敬(地院)・池田 宏(水セ)
- 26) 大井川中流部の曲流河道の河床形状 \*前田浩則(自然)・伊勢屋ふじこ(水セ)
- 27) 那珂川峡谷部の地形発達 \*河又範夫(自然)・池田 宏(水セ)
- 28) 狭窄部下流における bar の形成に関する大型水路実験  
Jack Shmidt(ミドルベリー大)・David Rubin(USGS)・\*池田 宏・飯島英夫(水セ)
- 29) 溪流河川堆積物にみられる平行層理の成因 \*伊勢屋ふじこ・池田 宏(水セ)・眞板秀二(農工)
- 30) 閉管路を用いた流砂実験計画 \*池田 宏(水セ)
- 特別講演(17:15~18:00)  
直交二偏波レーダーによる降水現象の観測 吉野文雄(土研)

### 第13回 (1990年度, 1991年2月28日)

- 9:00 開会の挨拶 センター長:榎根 勇
- 1) 9:10~9:20 菅平流域の水収支について \*田瀬則雄(地球)・古藤田一雄(地球)
- 2) 9:20~9:35 玉川上水の水質と安定同位体 \*新井秀子(環院)・田瀬則雄(地球)
- 3) 9:35~9:45 混合砂礫の縦断的分級に関する大型水路実験  
\*小玉芳敬(水セ)・池田 宏(地球・水セ)・飯島英夫(水セ)
- 4) 9:45~10:00 砂床河川における礫の運搬 \*シェロモ・シャロニ(地研)・池田 宏(地球・水セ)
- 5) 10:00~10:15 利根川・鬼怒川の瀬替えによる利根川中流低地の地形環境変化  
\*大河原弘美(自然)・池田 宏(地球・水セ)
- 6) 10:15~10:30 茨城県南西部の利根川低地における近世以降の環境変遷 \*石橋幸子(環院)・松本栄次(地球)
- 休 憩 -----
- 7) 10:40~10:55 阿武隈川, 郡山~福島間における急勾配区間の成因 \*佐藤 浩(自然)・池田 宏(地球・水セ)

- 8) 10:55~11:10 穿入蛇行河道の側方移動に及ぼす河床・河岸の凹凸の影響  
\* 藪地結吏 (千葉大・学)・池田 宏 (地球・水セ)
- 9) 11:10~11:25 bar は蛇行の原因か? 結果か?  
\* 池田 宏 (地球・水セ)・伊勢屋ふじこ (上武大)
- 10) 11:25~11:40 急勾配溪流における砂礫の流動プロセスに関する実験的研究  
\* 渡部 真 (地院)・池田 宏 (地球・水セ)
- 11) 11:40~11:55 大井川上流の急勾配溪流における岩屑の流れと堆積地形  
\* 伊勢屋ふじこ (上武大)・池田 宏 (地球・水セ)
- 12) 11:55~12:10 砂防分野における砂礫の混合効果および破碎・摩耗作用の検討  
\* 眞板秀二 (農工)
- 昼 食 -----
- 13) 13:20~13:30 砂礫斜面における崩れの深さについて  
\* 伊賀敏樹 (自然)・松倉公憲 (地球)
- 14) 13:30~13:45 妙義山・朝日岳南斜面の地形と岩石物性  
\* 下川健司 (自然)・松倉公憲 (地球)
- 15) 13:45~14:00 菅平盆地の畑地における表土の侵食  
\* 藤野篤弘 (環院)・松本栄次 (地球)
- 16) 14:00~14:15 菅平盆地における農薬 D-D の水系汚染に関する研究  
\* 阿部和子 (環院)・古藤田一雄 (地球)
- 17) 14:15~14:30 ヒートプローブ式土壌水分計による圃場内の土壌水分変化の追跡  
\* 嶋田 純 (地球・水セ)・川村隆一 (防災科技術)・谷口真人 (奈良教育大)・辻村真貴 (地院)
- 18) 14:30~14:40 環境トリチウム測定のための電解濃縮新システムについて  
\* 嶋田 純 (地球・水セ)・三條和博 (工技院)・板寺一洋 (地院)
- 19) 14:40~14:55 降雨浸透過程における樹幹流の役割について  
辻村真貴 (地院)・谷口真人 (奈良教育大)・\* 田中 正 (地球)
- 休 憩 -----
- 20) 15:05~15:20 環境同位体を用いた黒部川扇状地における地下水流動の研究  
\* 本田明子 (自然)・嶋田 純 (地球・水セ)・板寺一洋 (地院)
- 21) 15:20~15:35 水理実験センター圃場における表面流出の評価について  
\* 板寺一洋 (地院)・嶋田 純 (地球・水セ)
- 22) 15:35~15:50 熱帯地域の対流活動の時間スケールについて  
\* 川村隆一 (防災科技研)
- 23) 15:50~16:05 ダイズの成長に伴う群落構造の差異とフラックスとの関係  
(1) 空気力学的パラメータの変化 \* 原菌芳信 (農環研)・山田千絵 (自然)・西沢利栄 (地球)
- 24) 16:05~16:20 ダイズの成長に伴う群落構造の差異とフラックスとの関係  
(2) 群落上のオゾンフラックスの季節的变化  
\* 山田千絵 (自然)・原菌芳信 (農環研)・西沢利栄 (地球)
- 休 憩 -----
- 特別講演 (16:30~17:15)  
武蔵野台地の第四紀古水文  
榎根 勇 (地球)

## 4.2 水理実験センター談話会

日時：1986年10月7日(火) 17:00~18:00

講演者：鈴木光剛教授（筑波大学農林工学系）

題目：灌漑・排水による水理モデル実験の流れ

日時：1986年10月21日(火) 17:30~19:00

講演者：砂村継男助教授（筑波大学地球科学系）

題目：海岸侵食研究における造波水路実験の有用性

日時：1986年11月11日(火) 17:30~19:00

講演者：榎根 勇教授（筑波大学地球科学系）

題目：地中水運動に関する実験について

日時：1986年11月11日(火) 17:30~19:00

講演者：新藤静夫教授（筑波大学地球科学系）

題目：斜面地中水の挙動に関する野外観測と室内実験

日時：1986年11月25日(火) 17:30~19:00

講演者：西村仁嗣助教授（筑波大学構造工学系）

題目：構造工学系の水理実験施設（見学）

日時：1986年12月9日(火) 17:30~19:00

講演者：古藤田一雄助教授（筑波大学地球科学系）

題目：内外の水収支研究の最近の動向

日時：1986年12月9日(火) 17:30~19:00

講演者：西澤利栄教授（筑波大学地球科学系）

題目：ブラジル北東部の自然

日時：1986年12月23日(火) 17:30~19:00

講演者：池田 宏講師（筑波大学地球科学系）

題目：河川の流砂に関する研究の動向と大型水路実験への期待

日時：1986年12月23日(火) 17:30~19:00

講演者：椎貝博美教授（筑波大学構造工学系）

題目：最近の治水の考え方

日 時：1987年5月29日(金) 17:30~19:00

講演者：Prof. William E. Dietrich (University of California, Berkeley, USA)

題 目：Mechanics of River Meanders—Flow and Sediment Transport Processes in Meander Bends—

日 時：1989年3月28日(火) 10:00~12:00

講演者：Prof. John B. Southard (Massachusetts Institute of Technology, USA)

題 目：Bed Forms in Combined Flows, Unidirectional Plus Oscillatory, and Their Implications for Interpreting Stratification in Shallow-marine Sedimentary Deposits.

日 時：1989年10月19日(木) 17:00~19:00

講演者：Prof. Thomas Dunne (University of Washington, Seattle, USA)

題 目：Geomorphological Activity of Debris Flows in the Western United States

日 時：1989年10月24日(月) 17:30~19:30

講演者：刘 昌明教授 (中国科学院)

題 目：Present Geographical Hydrology in China

日 時：1989年12月22日(金) 10:00~11:00

講演者：李 新氏 (中国新疆地理研究所)

題 目：中国内陸部 (新疆地区) の自然環境

日 時：1990年2月2日(金) 17:30~19:00

講演者：Prof. Putu Djapa Winaya (インドネシア ウダヤナ大学)

題 目：バリ島の土壌

日 時：1990年2月5日(月) 10:30~12:00

講演者：Prof. Kenitiro Suguio (ブラジル サンパウロ大学)

題 目：ブラジルにおける完新世海水準変動と貝塚

日 時：1990年2月8日(木) 11:00~12:00

講演者：Prof. Terry R. Healy (University of New South Wales, New Zealand)

題 目：Contemporary Coastal Hazard and Environmental Research of Northwest New Zealand

日 時：1990年4月28日(土) 10:30~12:00

講演者：Dr. M. Larson (University of Lund, Sweden)

題 目：Numerical Modeling of Beach Change

日 時：1990年5月15日(火) 10:30~16:30

講演者：Prof. Andrew D. Miall (University of Toronto, Canada)

題 目：Fluvial Depositional Systems



日 時：1990年5月17日(木) 18：00～19：00  
講 演 者：Dr. Thomas E. Lisle (U. S. D. A. Forest Service)  
題 目：アラスカの川と自然

日 時：1990年12月4日(火) 17：30～19：00  
講 演 者：山本晃一氏 (土木研究所・河川研究室長)  
題 目：沖積地の川の特徴

日 時：1991年1月22日(火) 17：30～20：00  
講 演 者：北川光雄教授 (静岡英和女子短期大学)  
題 目：富士火山とその周辺の水環境

日 時：1991年1月22日(火) 17：30～20：00  
講 演 者：古藤田一雄教授 (筑波大学地球科学系)  
題 目：衛星による観測計画の最近の動向



### 4.3 研究会・シンポジウム

1982年度

- 河川における土砂の動態に関する研究会
- 農業気象学会「水研究部会」研究会
- 浅層地下水国際研究会
- 水文コロキウム
- リモート・センシング技術の利用実証に関する研究会

1983年度

- 比較水河研究会
- 水文学に関する研究集会
- 地形談話会
- リモート・センシング技術の利用実証に関する研究会

1984年度

- 水文学研究会研究集会

1985年度

- 気候学・気象学コロキウム

1986年度

- 茨城県立高等学校教諭地学部県南地区研修会
- 土木学会水文小委員会研究集会
- 碎屑性堆積物研究会
- 水文分野研究集会

1988年度

- 地形談話会
- 地球科学放談会
- 河川地形研究会
- 水文コロキウム
- 日本環境システム研修会
- 農業気象学会全国大会実行委員会集会

1989年度

- 農業気象学会集会

1990年度

- 社会科教育研究会例会
- 黒河流域における大気地表相互作用に関する日中共同研究講演会 (HEIFE)

#### 4.4 科学技術週間行事一般公開

- 1985年 4月20日(土) 川の働きを実験で探ろう
- 1986年 4月26日(土) 川の働きを実験で探ろう
- 1987年 4月25日(土) 川の働きを実験で探ろう
- 1988年 4月23日(土) 自然のしくみを実験で探る
- 1989年 4月22日(土) 自然のしくみを実験で探る
- 1990年 4月21日(土) 自然のしくみを実験で探る

1. 川のはたらき
2. 空気の運動
3. 地下水の動き

